

令和3年度当初予算（見込額） 補助金等点検評価調書（既存補助金の再評価）

保健課

【評価結果の表示について】 A～現行どおり継続 C～一定期間（3年）以内に縮減又は統合 D～一定期間（3年）以内に廃止 E～令和2年度をもって廃止

（単位：千円）

No	補助金等の名称		令和元年度 決算額	うち 一般財源	令和3年度 当初予算見込額	うち 一般財源	比較	うち 一般財源	事業の概要	一次評価		二次評価		
										評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	
事10	不妊治療費補助金		3,446	3,446	3,025	3,025	△ 421	△ 421	特定不妊治療に要する費用の一部を助成することで不妊治療の推進を図る。	A	申請件数は、平成25年度をピークに減少傾向であったが、平成29年度から再び増加傾向にあり、令和元年度は47件と最も多く、実人数も過去最多の32人となった。85%以上が管内で治療しており、治療を受けられる医療機関が開設し、治療しやすい環境が整ったことが要因の一つと考えられる。また、20代から30代前半の申請者が増加しており、不妊治療開始年齢が早くなっている傾向にある。採卵を伴う治療にかかる経費が平均で42.9万円と高額であり、妊娠率も59.4%と治療効果も高いことから、補助継続が必要である。	A	所管課の評価のとおりとする。	
	補助金等の分類	交付金												事業費補助金等
	事業実施主体	特定不妊治療を受けた者												
	担当課	保健課												
	終期	5年以内												
合計			3,446	3,446	3,025	3,025	△ 421	△ 421						